

TOTSUKA 8

とつか

No.334

こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか

戸塚に残る戦争の記憶

戦後80年。戸塚も空襲の被害を受けたという記録があります。

横浜市は延べ25回の空襲を受けており、そのうち戸塚は7回空襲を受けました。(戸塚区史より)

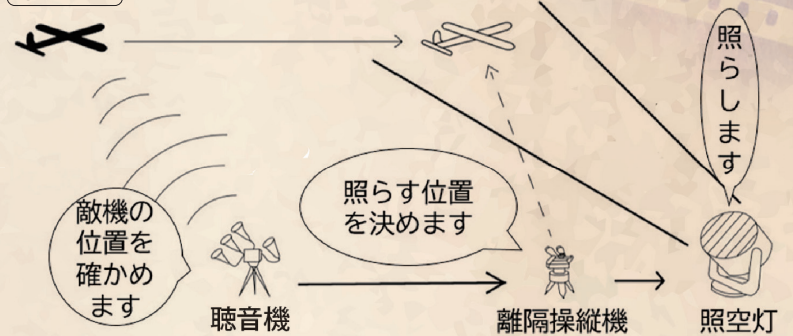
区内で戦争の歴史を振り返ることができるいくつかのお話をご紹介します。

戦争や平和について改めて考えるきっかけにしましょう。

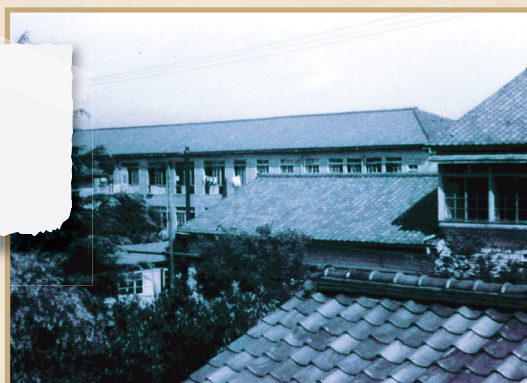
舞岡熊之堂の
照空隊陣地▼遺跡について
動画で紹介

資料提供:公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター

イメージ



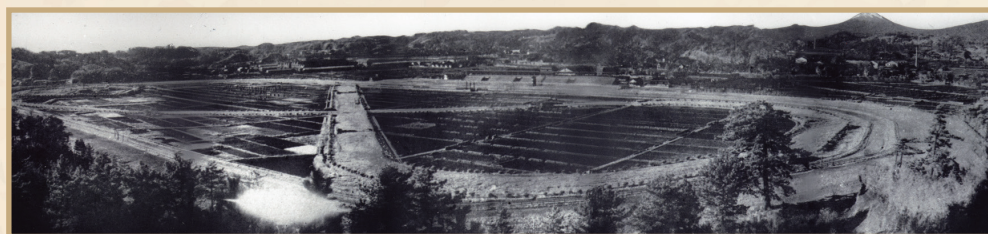
原宿にある横浜医療センターは、「戸塚海軍病院」として設立された病院で、衛生兵や看護担当兵を養成する衛生学校もありました。

戸塚にあった
海軍病院

写真提供:独立行政法人 国立病院機構横浜医療センター

戸塚競馬場での
軍馬の訓練

昭和初期、吉田町にあった「戸塚競馬場」。子どもの頃遊びに行くと、そこにいる馬は全部軍馬で、馬場にある1本の松の木を敵に見立てて訓練していたことを覚えています。▶(区制80周年記念誌 戸塚の老舗紹介ページより)



▲吉田町にあった戸塚競馬場(1933(昭和8)年) 写真提供:坂本写真

わたしの
戦争の記憶(当時の様子を知る
地域の皆さんの声)

子どもころ、横浜駅方面の空が真っ赤で、線路の上を人がそろそろ歩いているのを見たけど、それが横浜大空襲だったんだ。

戸塚には工場があったからか、戦闘機による攻撃がありました。子どもたちは、泉区方面の親せき宅やお寺に疎開していました。

戦争で使われた
柏尾川の桜

江戸時代の1856(安政3)年の植樹が始まりの柏尾川の桜並木。戦時中は燃料として伐採されて全滅してしまいました。終戦後、有志が中心となって資金を出し合い、2,000本を植樹。その後も伐採と植樹を繰り返して現在に引き継がれています。



▲昭和初期の柏尾川

問 区役所広報相談係 (Tel) 866-8321 (Fax) 862-3054)

● 戸塚区のいま ●

人口:281,918人 世帯数:127,084世帯 (令和7年7月1日現在) ● 紙面中の電話番号、ファクス番号の市外局番は「045」です。

戸塚区役所

〒244-0003 戸塚町16-17
Tel 866-8484 Fax 862-3054

WEB 戸塚区役所 検索

8月の区役所土曜開庁日:9日・23日(毎月第2・4土曜) 9時~12時

戸籍課、保険年金課、こども家庭支援課(児童手当の申請・受付、母子健康手帳の交付)の業務のみ取扱います。

※土曜開庁日は、窓口が大変混み合います。時間に余裕を持ってお越しください。

最新の戸塚区の
情報はこちら